

札幌市立義務教育学校真駒内学園検討委員会ニュース

真駒内地区の真駒内桜山小学校と真駒内中学校は、真駒内桜山小学校の敷地に新たに校舎を整備し、令和9年4月に義務教育学校として新しく生まれ変わる予定です。

第10回義務教育学校検討委員会を紙面開催しました

開催概要

日時：令和7年11月25日（火）紙面開催

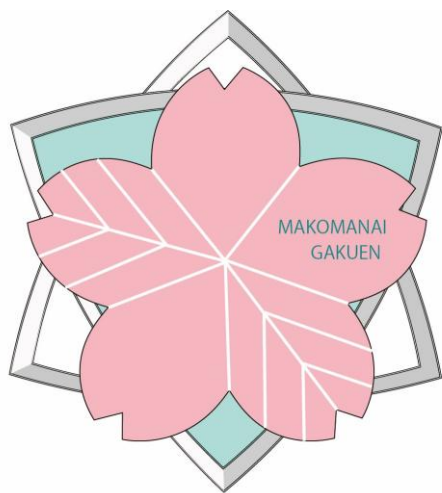
検討委員会概要

今回の検討委員会は、内容が報告事項のみとなったことから、資料送付による紙面開催とし、次の点について検討・確認しました。

(1)「札幌市立義務教育学校真駒内学園」校章デザインについて

第9回検討委員会での協議を受け、市立札幌平岸高等学校デザインアートコースに修正等を依頼しました。修正後の最終決定デザインは下の図です。

今後、より細かな修正作業に入ります。



【解説】

真駒内の桜山をイメージさせる桜をモチーフとしたデザインの校章を作りました。小学校の可愛らしさと中学校の自由さを表現するために、パステルカラーを入れてやわらかいデザインにしました。

桜の中の白線は、真駒内や駒岡の自然を象徴した葉をイメージしました。また、学校・子ども・家庭・地域とのつながりや自由に広がる子どもの可能性や未来を表しています。

(2)「札幌市立義務教育学校真駒内学園」標準服について

令和7年8月22日（金）に、標準服を取り扱う複数の業者によるプレゼンテーションを実施しました。今後は、児童生徒、保護者、教職員によるアンケートを実施し、今年度中を目途に、デザインを決定していく予定です。

(3)「札幌市立義務教育学校真駒内学園」校歌について

真駒内中の1年生と真駒内桜山小の全学年児童(任意)に、「今の校歌のこの言葉・フレーズが気に入っている」や「義務教育学校の校歌にあったらいいなと思う言葉・フレーズ」についてアンケートを実施しました。

また、作曲を、元中学校長で、真駒内中学校の教頭もお務めになられました「鹿討 譲二(ししうち じょうじ)」氏に依頼しました。

今後は、令和8年度の3学期から児童生徒への校歌の指導をできるようなスケジュールを考えて取り組む予定です。

(4)交通安全対策について

「押しボタン式信号機の設置及び横断歩道新設」は、設置の方向で検討中であり、新校舎玄関前の「横断歩道新設」は、既設の横断歩道との関係で難しい状況にあるとのことです。

(5)今後の取組について

令和8年1月に、真駒内桜山小学校、駒岡小学校、真駒内中学校の3校の教職員による集会を開催し、授業実践の交流や札幌市立義務教育学校真駒内学園の具体的な計画についての検討を行うことを計画しています。

今後の予定

今年度に予定していました検討委員会は、今回で終了となります。次回の開催は新年度に入ってからとなります。具体的な学校運営に係る内容について検討・報告を行う予定です。

発行：札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目15 STV北2条ビル3階

TEL：011-211-3891／FAX：011-211-3852

e-mail：kyoikukatei@city.sapporo.jp

真駒内地区新設義務教育学校検討委員会事務局

(札幌市立真駒内中学校内)

〒005-001 札幌市南区真駒内幸町3丁目1-1

TEL：011-581-0172 (8:15～16:45)／FAX：011-581-7829

当ニュースは、札幌市公式ホームページにも掲載しています

(<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gimugakko/makomanai.html>)

SAPP
RO